



広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練

11月5日(水)、「広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練」を行いました。午前10時に東海沖から四国沖にかけての南海トラフの境界面を震源とする大規模な地震が発生し、県内の各市町で「最大震度6弱」を観測したという想定です。生徒は、地震から命を守るための「安全行動1-2-3」(1:姿勢を低くしてしゃがむ 2:体や頭を守ってかくれる 3:揺れが収まるまでじっとする)を実践しました。



11月広南学園朝会 (小中合同の百人一首大会)



11月6日(木)、広南学園朝会で「百人一首大会」を行いました。小・中学生が一緒になって対戦をしました。対戦での「最後の1枚」は、手を頭の上にあげてから札を取り合い、白熱した勝負になりました。

その後、呉市立中学校英語暗唱大会に出場する中学生がスピーチの発表を行いました。会話の内容が小学生にもわかるように、日本語訳をスクリーンに表示しながら発表しました。



呉市立中学校連合音楽会・英語暗唱大会



11月7日(金)、呉信用金庫ホールで開催された連合音楽会合唱の部に、3年生徒16名出演しました。会の審査員の先生からは「ひとりひとりの表現力が高い」というお褒めのコメントをいただきました。

11月8日(土)、生涯学習センターの音楽ホールで開催された呉市立中学校英語暗唱大会に、3年の松岡樺凜さんと1年の赤脊戸滲さん、池田実莉さんが出演しました。前日まで休憩時間等を使って熱心に指導して下さった広南中学校ALTのジョシュア先生も会場へ駆けつけ発表を見守って下さいました。



授業参観・進路説明会

11月10日(月)5校時、全学年で「主体的に考え議論する」ことをテーマとした道徳科の授業参観を行いました。題材を「自分事」としてとらえ、道徳科の時間で学んだことを今後の生活に活かすことをねらいに授業を行いました。続いて6校時には、図書室で「進路説明会」を行いました。進学先となる各学校の入試制度等の特徴や、今後の進路決定に向けた事務手続等について説明を行いました。



「広地区教育祭」HMⅡ(広南中2学年・起業企画)の活動

11月23日(日・祝)、広地区教育祭が開催された広市民センター3階のエントランスで、2学年の総合的な学習の時間で取り組んだ起業企画「HMⅡ」の活動(ショップ販売)を行いました。お客様からの質問に笑顔で答える姿、計算やお釣りの準備を手早く行う姿、商品を丁寧に袋詰めする姿、出張販売で元気に商品をアピールする姿、ステージで自分たちの取組を臆することなく発表する姿など、10月の「広南劇場」の時より、ひとまわり成長した生徒の姿が見られました。販売は好調で、準備していたたくさんの商品は完売しました。



避難訓練(地震・津波の想定)

11月28日(木)、長浜地区防災リーダーの石田研吉さんと小坪地区防災リーダーの三島邦彦さんに参加していただき、「南海トラフ巨大地震」を想定した避難訓練を行いました。「予告なし」で、掃除時間中に突然「緊急地震速報」が流れて対処する訓練でしたが、生徒は落ち着いて放送を聞き、慌てずに第1避難場所であるグラウンドに集合しました。その後、津波発生に備えて、第2避難場所である校舎3階に垂直避難をし、生徒全員の移動を確認しました。訓練後に体育館で実施した事後学習では、「もくりん防災リーダー」の生徒13名が出題した地震に関する危険予測問題を異学年の「縦割り班」で考えました。



「2つの花ベンチ」設置式への参加

11月29日(土)、いわゆる“戦争花嫁”である長浜出身の片山すみ代さんとオーストラリア出身のケネス・ワードさんとの出会いに感謝して、お二人の子・孫・曾孫の皆様から長浜第1公園へ記念のベンチが寄贈されました。本校からも先生方と多くの生徒が式典に参加し、オーストラリアからのお客様と交流を深めました。



スクールカウンセラー・カウンセリングのお知らせ(12月~1月)
12/5(金) 12/19(金) 1/10(金) 1/23(金) 1/30(金)

教頭、養護教諭、担任等に、
気軽に、お問い合わせください。